

年間授業計画

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 国語 科目 文学国語

教科：国語 科目：文学国語 単位数：2 単位
 対象学年組：第3学年 1組
 教科担当者：（1組：春川）（組： ）（組： ）（組： ）（組： ）（組： ）
 使用教科書：（新編 文学国語（大修館書店））

教科 国語 の目標：
 【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
 【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。
 【学びに向かう力、人間性等】 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 文学国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配当 時数
			話	聞	書	読					
1 学 期	・具体例をもとに、筆者のメッセージを読み取る。 ・文体の特徴や表現に注目し、その効果を考える。	「飛ぶことを知っている魂」			○	○	【知識・技能】 ・言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。〔(1)ア〕 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。〔B(1)ア〕 【主体的に学習に取り組む態度】 ・文体の特徴や表現に注目しながら本文を読み味わい、筆者のメッセージを読み取ろうとしている。	○	○	○	6
	・筆者の家族観や、家族間の心情の機微を読み取る。 ・文体の特徴や比喩の効果について考える。	「クルミの小部屋」			○	○	【知識・技能】 ・言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。〔(1)ア〕 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。〔B(1)ア〕 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習の見通しをもって、随想を批評する活動を通して、言葉には想像や心情を豊かにする働きがあることを理解することに向けて、粘り強く自らの学習を調整しようとしている。	○	○	○	6
	・登場人物の視点や表現の特色に注目し、その働きを意識しながら読む。 ・登場人物の考え方をとらえ、自分の考えと比較しながら自分の考えを広げる。	「待合室」			○	○	【知識・技能】 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。〔(1)イ〕 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。〔B(1)イ〕 【主体的に学習に取り組む態度】 ・作品に興味をもち、登場人物の視点や表現の特色に注目しながら内容を読み取ろうとしている。	○	○	○	7
	・登場人物の考え方や生き方について、時代背景をふまえて考える。 ・特徴的な表現に注意しながら作品を読み味わう。	「おぼろ月」			○	○	【知識・技能】 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。〔(1)イ〕 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。〔B(1)イ〕 【主体的に学習に取り組む態度】 ・作品に興味をもち、登場人物の視点や表現の特色に注目しながら内容を読み取ろうとしている。	○	○	○	3
	・登場人物の設定や描写の仕方をとらえ、読みを深める。	「桐壺」			○	○	【知識・技能】 ・文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。〔(2)ア〕 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。〔B(1)ア〕 【主体的に学習に取り組む態度】 ・作品に興味をもち、自分と比較しながら作者の感性を捉えようとしている。	○	○	○	4
定期考査							○	○		1	
	・筆者の考える夏の月の良さをとらえる。 ・引用された作品を読み、解釈を深める。	「夏の月」			○	○	【知識・技能】 ・文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。〔(2)ア〕 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。〔B(1)カ〕 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習の見通しを持ち、作品を解釈する活動を通して、自然に対するものの見方や感じ方、考え方を深めることに向けて、粘り強く取り組んでいる。	○	○	○	4
	・筆者の考える、短歌が人を感動させるための方法を読み取る。 ・引用された作品を読み、筆者の主張を確かめる。	「共感と驚異」			○	○	【知識・技能】 ・文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。〔(2)ア〕 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。〔B(1)カ〕 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習の見通しを持ち、短歌の分析をすることを通して、作品の内容や解釈を踏まえ、進んで、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める中で、自らの学習を調整しようとしている。	○	○	○	4
	・登場する生き物たちの性格や心理を読み取る。 ・話のおもしろさと、そこに込められた寓意を読み味わう。	「山椒魚」			○	○	【知識・技能】 ・文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。〔(1)ウ〕 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察している。〔B(1)エ〕 【主体的に学習に取り組む態度】 ・作品に興味をもち、話のおもしろさや、そこに込められた寓意を読み味わおうとしている。	○	○	○	8

2 学 期	定期考査								○	○		1
	・登場人物の描写から、場面ごとの心情の変化を読み取る。 ・作品の状況設定を的確にとらえ、寓意性を読み取る。	「離さない」			○	○			○	○	○	5
	・能登殿の描かれ方をとらえ、読みを深める。	「能登殿最期」			○	○			○	○	○	5
	・漢文の表現に着目し、項王の心情を読み取る。	「四面楚歌」			○	○			○	○	○	5
	定期考査							○	○		1	
3 学 期	・登場人物の生き方から、自分自身の生き方に関する考えを深める。 ・優れた表現に触れ、読み味わう。	「こころ」			○	○			○	○	○	13
	定期考査							○	○		1	

年間授業計画

高等学校 令和8年度（3学年用）

国語 科目 国語表現

教科：国語

科目：国語表現

単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 1組

教科担当者：（1組：塩野）（組：）（組：）（組：）（組：）（組：）

使用教科書：（大修館書店「国語表現」国表701）

教科 国語

の目標：

【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】 自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

科目 国語表現

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	・経験から得たことや学んだこと、自分の長所などを考える。 ・他者の意見を聞いて、自分の長所を見つける。	レッスン1 自分を見つめて	【知識・技能】 知識・技能に関する問いに関して答えることができる。 【思考・判断・表現】 思考・判断・表現を駆使して成果物や発表ができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の学習活動に参加している。課題に取り組み、提出している。	○	○	○	2
	・自分の特長を端的に表現し、印象に残る自己PRの原稿を書く。 ・事実やできごとをふまえて、効果的な自己PRをする。	レッスン2 効果的な自己PR	【知識・技能】 知識・技能に関する問いに関して答えることができる。 【思考・判断・表現】 思考・判断・表現を駆使して成果物や発表ができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の学習活動に参加している。課題に取り組み、提出している。	○	○	○	2
	・就きたい職業に就くために必要なことを、適切な方法で調べる。 ・調べたことをふまえて、「将来の自分」について文章にまとめる。	レッスン3 将来の自分を考えよう	【知識・技能】 知識・技能に関する問いに関して答えることができる。 【思考・判断・表現】 思考・判断・表現を駆使して成果物や発表ができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の学習活動に参加している。課題に取り組み、提出している。	○	○	○	2
	・志望先についての情報を適切な方法で集める。 ・調べたこと、やりたいこと、自己PRの三つを結びつけて、説得力のある志望理由を書く。	レッスン4 志望理由を書こう	【知識・技能】 知識・技能に関する問いに関して答えることができる。 【思考・判断・表現】 思考・判断・表現を駆使して成果物や発表ができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の学習活動に参加している。課題に取り組み、提出している。	○	○	○	4
	・志望先に提出する書類に求められていることを適切に理解する。 ・具体的で要素の関連性を重視した書類を書く。 ・適切な言葉遣いで書類を書く。	レッスン5 自己推薦書や学修計画書を書く	【知識・技能】 知識・技能に関する問いに関して答えることができる。 【思考・判断・表現】 思考・判断・表現を駆使して成果物や発表ができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の学習活動に参加している。課題に取り組み、提出している。	○	○	○	5
	・適切な言葉遣いや態度で面接の受け答えをする。 ・質問に対して、具体的で説得力のある答え方で答える。	レッスン6 面接にチャレンジ	【知識・技能】 知識・技能に関する問いに関して答えることができる。 【思考・判断・表現】 思考・判断・表現を駆使して成果物や発表ができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の学習活動に参加している。課題に取り組み、提出している。	○	○	○	1
	・グループディスカッションのねらいを理解する。 ・積極的に話し合いに参加し、話し合いに貢献している。 ・ほかの人の話をよく聞き、その趣旨や価値を理解している。	レッスン7 グループディスカッションをしよう	【知識・技能】 知識・技能に関する問いに関して答えることができる。 【思考・判断・表現】 思考・判断・表現を駆使して成果物や発表ができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の学習活動に参加している。課題に取り組み、提出している。	○	○	○	1
	・志望先に提出する書類として、適切な表記・表現を用いる。 ・面接の際の適切な言葉遣いや応答のしかたを考える。	■実践トレーニング②	【知識・技能】 知識・技能に関する問いに関して答えることができる。 【思考・判断・表現】 思考・判断・表現を駆使して成果物や発表ができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の学習活動に参加している。課題に取り組み、提出している。	○	○	○	2
	・小論文の演習を通じて書く力を高める。	小論文徹底演習シート	【知識・技能】 知識・技能に関する問いに関して答えることができる。 【思考・判断・表現】 思考・判断・表現を駆使して成果物や発表ができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の学習活動に参加している。課題に取り組み、提出している。	○	○	○	2

2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな通信文の形式を理解する。 ・相手や目的に応じて適切な形式を選び、通信文を書く。 	レッスン1 通信文を書き分ける	【知識・技能】 知識・技能に関する問いに関して答えることができる。 【思考・判断・表現】 思考・判断・表現を駆使して成果物や発表ができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の学習活動に参加している。課題に取り組み、提出している。	○	○	○	4
	<ul style="list-style-type: none"> ・初対面や目上の相手に対する電話での話し方を理解する。 ・相手に応じた適切な言葉遣いや応答のしかたを理解する。 	レッスン2 電話を使いこなす	【知識・技能】 知識・技能に関する問いに関して答えることができる。 【思考・判断・表現】 思考・判断・表現を駆使して成果物や発表ができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の学習活動に参加している。課題に取り組み、提出している。	○	○	○	2
	<ul style="list-style-type: none"> ・電子メールを活用する上でのエチケットを理解する。 	レッスン3 電子メールを活用しよう	【知識・技能】 知識・技能に関する問いに関して答えることができる。 【思考・判断・表現】 思考・判断・表現を駆使して成果物や発表ができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の学習活動に参加している。課題に取り組み、提出している。	○	○	○	2
	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットを用いたコミュニケーションの特長と使用する上での留意点を理解する。 	レッスン4 ネット社会との付き合い方	【知識・技能】 知識・技能に関する問いに関して答えることができる。 【思考・判断・表現】 思考・判断・表現を駆使して成果物や発表ができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の学習活動に参加している。課題に取り組み、提出している。	○	○	○	4
	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットでの情報の検索のしかたと、その留意点について理解する。 	レッスン5 ネットを活用した情報収集	【知識・技能】 知識・技能に関する問いに関して答えることができる。 【思考・判断・表現】 思考・判断・表現を駆使して成果物や発表ができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の学習活動に参加している。課題に取り組み、提出している。	○	○	○	4
	<ul style="list-style-type: none"> ・情報が編集されていることを理解する。 ・メディアごとに立場や条件が異なり、情報の伝え方が異なることを理解する。 	レッスン6 メディアと情報	【知識・技能】 知識・技能に関する問いに関して答えることができる。 【思考・判断・表現】 思考・判断・表現を駆使して成果物や発表ができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の学習活動に参加している。課題に取り組み、提出している。	○	○	○	4
	<ul style="list-style-type: none"> ・場面にふさわしい言葉遣いを考える。 ・適切な言葉遣いでロールプレイをする。 	レッスン1 相手や場面に応じた会話	【知識・技能】 知識・技能に関する問いに関して答えることができる。 【思考・判断・表現】 思考・判断・表現を駆使して成果物や発表ができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の学習活動に参加している。課題に取り組み、提出している。	○	○	○	2
	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いのステップを意識しながら話し合いに参加し、建設的な議論になるように協力し合う。 ・話し合いに積極的に参加し、結論を出すために貢献する。 	レッスン2 建設的な議論の進め方	【知識・技能】 知識・技能に関する問いに関して答えることができる。 【思考・判断・表現】 思考・判断・表現を駆使して成果物や発表ができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の学習活動に参加している。課題に取り組み、提出している。	○	○	○	4
	<ul style="list-style-type: none"> ・話すことの順序を考えて、わかりやすいショートスピーチをする。 ・話し手が話しやすい聞き方をする。 	レッスン3 スピーチをしよう	【知識・技能】 知識・技能に関する問いに関して答えることができる。 【思考・判断・表現】 思考・判断・表現を駆使して成果物や発表ができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の学習活動に参加している。課題に取り組み、提出している。	○	○	○	4
	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションのテーマに合わせて、資料の準備や発表の準備を行う。 ・聞き手の興味を引くような工夫をして、わかりやすく発表する。 	レッスン4 プレゼンテーションの工夫	【知識・技能】 知識・技能に関する問いに関して答えることができる。 【思考・判断・表現】 思考・判断・表現を駆使して成果物や発表ができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の学習活動に参加している。課題に取り組み、提出している。	○	○	○	6
<ul style="list-style-type: none"> ・小論文の演習を通じて書く力を高める。 	小論文徹底演習シート	【知識・技能】 知識・技能に関する問いに関して答えることができる。 【思考・判断・表現】 思考・判断・表現を駆使して成果物や発表ができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の学習活動に参加している。課題に取り組み、提出している。	○	○	○	6	

3 学期	・読み手の心を動かすことができるような効果的なキャッチコピーを書く。 ・伝えたいことが効果的に伝わるよう、レイアウトやデザインを工夫してポスターを作る。	4 魅力的なポスターを作ろう	【知識・技能】 知識・技能に関する問いに関して答えることができる。 【思考・判断・表現】 思考・判断・表現を駆使して成果物や発表ができています。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の学習活動に参加している。課題に取り組み、提出している。	○	○	○	4
	・読み手を意識し、伝えたいことをわかりやすく書く。 ・調べたことを効果的に伝えるために、内容の構成や冊子の体裁を工夫する。	5 「わが町自慢」のパンフレット作り	【知識・技能】 知識・技能に関する問いに関して答えることができる。 【思考・判断・表現】 思考・判断・表現を駆使して成果物や発表ができています。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の学習活動に参加している。課題に取り組み、提出している。	○	○	○	4
	・小論文の演習を通じて書く力を高める。	小論文徹底演習シート	【知識・技能】 知識・技能に関する問いに関して答えることができる。 【思考・判断・表現】 思考・判断・表現を駆使して成果物や発表ができています。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の学習活動に参加している。課題に取り組み、提出している。	○	○	○	4

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 公民 科目 政治経済

教科：公民

科目：政治・経済

単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 1組

教科担当者：（1組：二宮）（組： ）（組： ）（組： ）（組： ）（組： ）

使用教科書：（詳述政治・経済(実教出版)）

教科 公民

の目標：

- 【知識及び技能】 政治・経済などに関わる現代の諸課題について理解するとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につける。
- 【思考力、判断力、表現力等】 多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したりする力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、自らの在り方生き方について思索を深め、社会の中で生きる自らの立ち位置について考察する。

科目 政治経済

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会の在り方に関わる現代社会の諸課題の解決に向けて探求するために、手掛かりとなる概念や理論などについて理解し、社会の在り方に関わる情報を調べ、まとめる技術を身に付けさせる。	国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方を身に付け、基準を根拠に構想する力や構想したことの妥当性、実現可能性などを指標にして議論・判断し、合意形成や社会参画に向かう力を養わせる。	現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、主権を担う公民として自国の発展に寄与することや、国際社会において国家及び社会の形成者として積極的な役割を果たそうとする自覚などを深めさせる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	A 世界の政治の動向 ・現代の民主主義政治の基本的な知識を身につけさせる。 ・政治制度の違いを理解し、その対比を用いてよりよい政治運営について考察させる。 ・これからの国際協力の在り方について考察させる。	・国際政治の特質と国際法 ・民主政治と人権保障の発展 ・世界の政治体制 ・国際連合と国際協力	・現代民主政治の成り立ちについて理解できている。 ・国際協力の成り立ちについて理解できている。 ・政治制度の違いを踏まえた政治体制考察ができている。	○	○	○	5
	B. 現代国際政治の動向 ・第二次世界大戦以後の世界の政治の動向について基本的な知識を身につけさせる。 ・ナショナリズムや冷戦による対立構造といった歴史的背景を踏まえた考察をさせる。 ・現代の紛争問題や難民問題に対して主体的に解決策を考える姿勢を身につけさせる。	・冷戦 ・核兵器と軍縮 ・国際紛争と難民問題	・冷戦やその後の核軍縮の流れについて基本的な知識を理解できている。 ・冷戦が与えた影響や軍縮の是非について考察することができている。 ・現代の紛争問題・難民問題について主体的に探究し、考察することができている。	○	○	○	7
	小テスト			○	○	○	1
	C. 戦後政治の歩み—日本の政治 ・戦後日本の政治の在り方について基本的な知識を身につけさせる ・現在の選挙制度について課題を探究し、その改善策について考察させる。 ・政治参加の意義について考え、主体的に政治にかかわる姿勢を身につけさせる。	・日本の政治機構 ・選挙制度 ・政治参加 ・戦後政治の歩み	・日本の政治機構の基本的な知識を理解できている。 ・選挙制度の違いを理解し、より適した選挙手法について考察することができている。 ・政治に対する興味関心を持ち、その関わりについて主体的に考察できている。	○	○	○	8
	D. 世界と日本の関わり ・国際政治における日本の立ち位置について基本的な知識を身につけさせる。 ・世界の現状とそれに伴う安全保障について考察させる。 ・国際社会における日本の在り方について主体的に考察させる。	・国際政治と日本 ・世界の安全保障と国際協力	・国際社会における日本の立ち位置、在り方について基本的な知識を理解できている。 ・国際紛争に関わる知識を用いて安全保障の在り方について考察できている。 ・これからの国際社会における日本の在り方について考察できている。	○	○	○	5
定期考査			○	○	○	1	

2 学 期	E. 経済の歩み ・現代経済の基本的な知識を身に 着けさせる。 ・資本主義の在り方について批判 的に考察させる。 ・資本主義経済における格差問題 などの欠点の解決について、主体 的にかかわろうとする姿勢を育て る。	・経済社会の形成と変容 ・市場機構 ・商品・資本の流れと国際収支 ・国際経済体制の変化	・現代の経済システムについて理解できている。 ・市場経済のメカニズムが理解できている。 ・国際的な資本の流れの特徴について理解できている。 ・国際経済の在り方について、格差問題などを踏まえた考察ができている。	○	○	○	6
	F. 日本経済における特徴と課題 ・金融、財政について基本的な知識 を身に着けさせる。 ・消費者問題や労働問題などについ て基本的な知識を身に着けさせる。 ・消費者問題や労働問題などといっ た課題に対して、改善策を考察させ る。 ・社会保障の役割について考え、こ れからの日本にはどのような保証が 必要か主体的に考える姿勢をはぐく む。	・金融 ・財政 ・消費者問題 ・労使関係と労働条件 ・社会保障の役割	・財政、金融のしくみを理解し、経済状況に 応じて適切な手段を提示できている。 ・各経済的問題について基本的な知識を理解 できている。 ・各経済的問題について、予防と解決策を考 察できている。 ・社会保障の在り方について、主体的に考 えることができている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○	○	1
	G. 国際社会の経済 ・国際経済における特徴について 基本的な知識を身に着けさせる。 ・国際的な経済協力体制の利点、 欠点について考察させる。 ・これからの国際協力の在り方につ いて主体的に考える姿勢をはぐく む。	・グローバル化と世界金融 ・地域経済統合と新興国の台頭 ・経済協力体制	・国際経済における特徴について基本的な知 識を理解できている。 ・国際的な経済協力体制の利点、欠点につ いて考察できている。 ・これからの国際協力の在り方について主体 的に考えることができている。	○	○	○	8
	H. 国際社会の諸課題—経済 ・国際社会における経済的な課題 について基本的な知識を身に着け させる。 ・国際経済の課題の解決策につ いて考察させる。 ・持続可能な国際社会の形成につ いて、主体的にかかわろうとする 姿勢を育む。	・国際経済格差の是正と国際協力 ・持続可能な国際社会	・国際社会における経済的な課題について基 本的な知識を理解できている。 ・国際経済の課題の解決策について考察す ることができている。 ・持続可能な国際社会の形成について、主体 的にかかわる姿勢ができている。	○	○	○	6
	定期考査			○	○	○	1
3 学 期	I. 国際社会の諸課題—政治 ・国際社会における政治的な課題 について基本的な知識を身に着け させる。 ・課題の解決策について考察させ る。 ・持続可能な国際社会の形成につ いて、主体的にかかわろうとする 姿勢を育む。	・紛争問題 ・グローバル化に伴う人々の生活 や社会の変容	・国際社会における政治的な課題について基 本的な知識を理解できている。 ・個別具体の題材について自ら探究し、その 解決策について考察することができている。 ・これからの社会の在り方について、現状の 把握やその課題解決を含めた持続可能性の観 点について、主体的に調べ、かかわろうとす る姿勢を持っている。	○	○	○	6
	J. 現代日本における諸課題の探究 ・日本経済の課題について基本的 な知識を身に着けさせる。 ・これからの日本の政治・経済の 在り方について考察させる。 ・これからの日本の政治・経済の 在り方について主体的にかかわろう とする姿勢を育む。	・地域社会の自立と政府 ・歳入・歳出両面での財政健全化	・日本経済の課題について基本的な知識を理 解できている。 ・これからの日本の政治・経済の在り方につ いて考察できている。 ・これからの日本の政治・経済の在り方につ いて主体的にかかわろうとする姿勢を持つこ とができている。	○	○	○	6
	定期考査			○	○	○	1

年間授業計画

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 保健体育 科目 体育

教科：保健体育 科目：体育

単位数：3 単位

対象学年組：第3学年 1組

教科担当者：（1組：谷野）

使用教科書：（大修館 現代高等保健体育）

教科 保健体育 の目標：

- 【知識及び技能】 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする
- 【思考力、判断力、表現力等】 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 体育 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体づくりの運動の行い方、体力の構成要素、実生活への取り入れ方などを理解するとともに、自己の体力や生活に応じた継続的な運動の計画を立て、実生活に役立てることができるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようになる。	公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保することができるようにする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	球技（卓球） ・勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。 ・球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。	卓球	【知識・技能】 それぞれの技の名称があり、それぞれの技には、技能の向上につながる重要な動きのポイントや安全で合理的、計画的な練習の仕方があることについて、学習した具体例を挙げている。 【思考・判断・表現】 体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともに運動を楽しむための調整の仕方を見付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自己や仲間の課題に応じた練習計画を見直すなど、互いに助け合い高め合おうとしている。 ・一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。	○	○	○	10
	体づくり運動 ・体を動かす楽しさや心地よさを味わい、運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解するとともに、健康の保持増進や体力の向上を目指し、目的に適した運動の計画を立てて取り組むことができるようにする。 ・自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。 ・体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとする、話し合いに貢献しようとするなどや、健康・安全を確保することができるようにする。	体づくり運動	【知識・技能】 運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などについて理解している。 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】	○	○	○	20
	ウインドサーフィン ・記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、効率的にウインドサーフィン操作できるようにする。 ・ウインドサーフィンの操作技術などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができるようにする。 ・ウインドサーフィンに自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、ウインドサーフィンの事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全を確保できるようにする。	ウインドサーフィン	【知識・技能】 ・それぞれの技の名称があり、それぞれの技には、技能の向上につながる重要な動きのポイントや安全で合理的、計画的な練習の仕方があることについて、学習した具体例を挙げている。 【思考・判断・表現】 体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともに運動を楽しむための調整の仕方を見付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自己や仲間の課題に応じた練習計画を見直すなど、互いに助け合い高め合おうとしている。 ・一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。	○	○	○	22

<p>ウインドサーフィン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、効率的にウインドサーフィン操作できるようにする ・ウインドサーフィンの操作技術などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができるようにする。 ・ウインドサーフィンに主体的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、ウインドサーフィンの事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全を確保できるようにする。 	<p>ウインドサーフィン</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの技の名称があり、それぞれの技には、技能の向上につながる重要な動きのポイントや安全で合理的、計画的な練習の仕方があることについて、学習した具体例を挙げている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともに運動を楽しむための調整の仕方を見付けている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己や仲間の課題に応じた練習計画を見直すなど、互いに助け合い高め合おうとしている。 ・一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。 	○	○	○	20
<p>2学期</p> <p>球技（サッカー）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。 ・球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとするなどや、健康・安全を確保することができるようにする。 	<p>サッカー</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> それぞれの技の名称があり、それぞれの技には、技能の向上につながる重要な動きのポイントや安全で合理的、計画的な練習の仕方があることについて、学習した具体例を挙げている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともに運動を楽しむための調整の仕方を見付けている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自己や仲間の課題に応じた練習計画を見直すなど、互いに助け合い高め合おうとしている。 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。 	○	○	○	17
<p>球技（テニス）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。 ・球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとするなどや、健康・安全を確保することができるようにする。 	<p>テニス</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> それぞれの技の名称があり、それぞれの技には、技能の向上につながる重要な動きのポイントや安全で合理的、計画的な練習の仕方があることについて、学習した具体例を挙げている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともに運動を楽しむための調整の仕方を見付けている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自己や仲間の課題に応じた練習計画を見直すなど、互いに助け合い高め合おうとしている。 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。 	○	○	○	11

3 学 期	<p>陸上競技（持久走）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、各種目特有の技能を身に付ける。 ・動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができるようにする。 ・陸上競技に主体的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする事、自己の責任を果たそうとする事、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとする事などや、健康・安全を確保することができるようにする。 	持久走	<p>【知識・技能】 記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、各種目特有の技能を身に付けようとしている。</p> <p>【思考・判断・表現】 動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができるようにしている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 陸上競技に主体的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする事、自己の責任を果たそうとする事、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとする事などや、健康・安全を確保することができるようにしている。</p>	○	○	○	5
-------------	--	-----	--	---	---	---	---

2 学期	<p>〈聞くこと〉車いす利用者や中途障がい者についての会話を聞いて、必要な情報を聞き取り、概要や要点を捉える。</p> <p>〈読むこと〉中途障がい者の女性について書かれた文章を読んで必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉える。</p> <p>〈話すこと [やり取り]〉困ったときの親切や本文の内容について、情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。</p> <p>〈話すこと [発表・やり取り]〉中途障がい者から学んだことについて、情報や考えなどを論理的に詳しく話して伝えたり、伝え合ったりする。</p> <p>〈書くこと〉中途障がい者から学んだことについて、情報や考えなどを、複数のパラグラフから成る文章で論理的に詳しく書いて伝える。</p>	Lesson6 Body Imperfect 病気で両脚を失った女性の新しい生き方							「単元の具体的な指導目標」に基づき、音読活動、問題演習、ペア・グループ活動、発表ややり取りなどの実技テスト、定期考査、その他授業内外の取り組みなどを総合的に評価する。	○	○	○	○	○	20
	定期考査									○					1
2 学期	<p>〈聞くこと〉サンタクロースや奇跡的な出来事についての会話を聞いて、必要な情報を聞き取り、概要や要点を捉える。</p> <p>〈読むこと〉第1次世界大戦中のクリスマス休戦について書かれた文章を読んで、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉える。</p> <p>〈話すこと [やり取り]〉サンタクロースや幸福な気分になる日、さらに本文の内容について、情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。</p> <p>〈話すこと [発表・やり取り]〉奇跡的な出来事について、情報や考えなどを論理的に詳しく話して伝えたり、伝え合ったりする。</p> <p>〈書くこと〉奇跡的な出来事について、情報や考えなどを、複数のパラグラフから成る文章で論理的に詳しく書いて伝える。</p>	Lesson7 Christmas Truce 第1次世界大戦中に実現したクリスマス休戦							「単元の具体的な指導目標」に基づき、音読活動、問題演習、ペア・グループ活動、発表ややり取りなどの実技テスト、定期考査、その他授業内外の取り組みなどを総合的に評価する。	○	○	○	○	○	20
	定期考査									○					1
3 学期	<p>〈聞くこと〉ウルグアイやホセ・ムヒカの考えについての会話を聞いて、必要な情報を聞き取り、概要や要点を捉える。</p> <p>〈読むこと〉ホセ・ムヒカについて書かれた文章を読んで、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉える。</p> <p>〈話すこと [やり取り]〉ウルグアイや英語以外に習いたい言語について、情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。</p> <p>〈話すこと [発表]〉現代の日本人は幸福かどうかについて、情報や考えなどを論理的に詳しく話して伝える。</p> <p>〈書くこと〉現代の日本人は幸福かどうかについて、情報や考えなどを、複数のパラグラフから成る文章で論理的に詳しく書いて伝える。</p>	Lesson10 Jose Mujica:The World's Poorest President 世界一貧しい大統領ホセ・ムヒカの考え方							「単元の具体的な指導目標」に基づき、音読活動、問題演習、ペア・グループ活動、発表ややり取りなどの実技テスト、定期考査、その他授業内外の取り組みなどを総合的に評価する。	○	○	○	○	○	20
	定期考査									○					1

年間授業計画

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科

家庭 科目 家庭総合

教科： 家庭

科目： 家庭総合

単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年 組～ 組

教科担当者： (1組：ミヤ スルターンムハンマド)

使用教科書： (家庭総合 実教出版 Life Dsign 実教出版)

教科 家庭

の目標：

【知識及び技能】

人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会の関わりについて理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて生活を主体的に営むために必要な理解を図るとともに、それらに関わる技術を身につけようとする。

【思考力、判断力、表現力等】

家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家族、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。

科目 家庭総合

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的にとらえ、家族・家庭の意識、家族・家庭と社会とのかかわりについて理解を深め、生活を主体的に営むために必要な家族・家庭・衣食住、消費や環境などについて理解するとともに、それらにかかわる技能を身につけている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	<p>子どもの生活と保育</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもの誕生,子どもの心身の発達と特徴について理解する。 子どもは、親や保育者などの身近な大人とのかかわりあいの中で発達していくことを理解する <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもの食生活・衣生活,遊びについて理解を深め考察する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 親子関係の課題を理解し、解決に向けてできることを考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの世界 育つ子ども 子どもとかわる 子どもの育ちを支える 	<p>【知識・技能】</p> <p>子どもの心身の発達や子どもの生活についての知識を身につけている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>子どもの心身の発達、現在の子どもを取り巻く状況や子育ての環境について、課題を見つけ、解決への考えをまとめることができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>子どもをとりまく状況について、現状を知り、その課題を見つけ、解決に向けて考えようとしている。子どもの生活やとりまく環境、また、現在の子育ての環境や地域社会や国の支援策や課題などについて、情報を収集し、まとめることができる。</p>	○	○	○	16
	<p>高齢者との関わりと福祉</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢社会の現状を知り、身近な問題としてとらえる <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者と家族とのかかわり、経済、社会での活躍などを知り、高齢者における生活の課題について考察する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者施設での利用者の過ごし方、どんな人が働いているかについてまとめ介護をめぐる課題の解決にはどのようなことが必要か考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> さまざまな高齢期 高齢者の尊厳と自立 高齢者の生活と福祉 高齢者の生活を支える 	<p>【知識・技能】</p> <p>高齢社会の現状や高齢者の心身の特徴について理解している</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>高齢社会の課題やその解決に向けて、新聞記事などを収集分析し、自分の考えをまとめることができる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>高齢社会の現状、高齢者の心身の特徴や生活について積極的に知り、高齢者とかわらうとしている。</p>	○	○	○	12
2 学期	<p>共生社会を生きる</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 人の一生と社会福祉とのかかわりをイメージすることで、「福祉」の意味について理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会保障制度のしくみを踏まえて将来に向けての課題を考える。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ボランティア活動や地域社会でのさまざまな活動の意義について考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 誰もが普通に生活する 社会保障制度や社会福祉 支えあう社会の大切さとボランティア活動 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会福祉の意味、現在の社会福祉の状況、社会保障制度のしくみについて理解できる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生涯を通しての社会福祉・社会保障のしくみや地域での支えあいのしくみについて意欲的に理解しようとしている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 支えあう社会とは何かを主体的に考え、社会福祉についての考えをまとめることができる。また、社会において自分のできることは何かを導き出すことができ、それを支えあいの活動などの実践に生かすことができる 				12
	<p>食生活の科学と文化</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自身の食事から食品ごとに含まれる栄養素を学び、バランスの良い食事について考える。 食品の調理上の特性を知り、適切な調理を考える。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境に配慮した食生活（食品ロス等）について考察する。 日本の食料自給率の現状と課題について考察する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報に惑わされることなく安全な食品を選択できるようになる。 食の安全と環境に配慮した食生活を送ることができるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の食生活の今 食の科学と健康 美味しさと安全の科学 さあ料理を始めよう 料理の組み合わせを考えよう 多様な食文化 持続可能な食生活 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各地の気候風土や宗教による食生活の違いについて理解するとともに、日本の食文化の特徴について理解できている。 食事の意義や役割について、食文化や食生活をとりまく環境から理解できる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 食事の意義や役割について、食文化や食生活をとりまく環境から理解できる。 食品に関する科学的な知識や調理の技術を身につけ、それを実際の食生活に生かすことができる。 <p>【主体的に学ぶ態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 栄養・食品・調理に関する基礎的な知識を生かしながら、家族の献立を作成することができる。 調理実習を通して、日常の食事づくりに必要な調理技術を身につけ、献立作成から後かたづけまでの一連の流れを計画し実践できる 				20

3 学期	<p>住生活の科学と文化</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本の住まいの変遷, 生活様式などを理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 快適な室内環境について, 日照・採光, 通風・換気, 騒音, 冷暖房などの要素を考察する <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> まちの課題について自分なりに解決策を考えることで, 一市民としてまちづくりに参画する姿勢を持つことができるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> 人間と住まい 健康で快適、安全な住まい 持続可能な住生活 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 住居の機能や気候・風土とのかかわりに関心を持ち, 各地の気候・風土に適した住まいを理解している。 日本の住まいの歴史や, 日本の住まい方の特徴について理解できる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 家族構成やライフステージなどのかかわりから, 平面図を読み取ることができる。 住まいの文化や機能・役割, またライフステージや家族構成などと住まいの関係について理解している。 <p>【主体的に学ぶ態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日照・日射・採光・照明, 通気・換気, 冷暖房など, 健康的な住まい環境における基本的な知識が理解できる。また, 住まいの清掃やメンテナンスについても理解し, 快適な生活につなげることができる。 安全な住まいづくりや, 快適な住環境のためにどのような課題があるのか見つけることができ, その課題解決のための方策を考えることができる。 暮らしやすい住まいについて, 住空間だけでなく, 周りの環境とも関係していることをレポートなどを通して表現できる。 			10
---------	---	--	---	--	--	----